

## 【件名】

### ハイキングコース（天園・大仏）改善依頼について

#### 【内容】

月平均 2～3 回各コースを歩いています（随分、以前から）。他に観光ポイントも併せて利用させてもらっています。

気付いている点（注文）

①天園コース：最低限の標識がない。あずまやもない。トイレも不十分（少ない）。ベンチ（イス等）もない。以前、頂上にあった天園茶屋が退去し、空地となっているが、その後の計画（利用）があるのですか？

②大仏コース：天園よりは多少よいが、大仏側の入口（階段もあり細い道）は雑草が多く、歩きづらい（頻繁に体験している）。

付近住民の声に我々が市に注文してもなかなか動いてくれないと。

外部の人の声を強く言ってほしいとの事もあった。

いずれも、外国人の利用も多く、わかりやすい、楽しく歩けるような（きれいな）コースに努めてほしい。市関係者が見廻った痕跡が見当たらない。

#### 【回答】

天園ハイキングコースについては、平成 25 年度に案内板の見直しを行い、最低限必要と考えられる分岐点等 10 箇所について案内板を設置しました。今回、御指摘を受け、改めて現地を調査し案内板設置の必要性を確認いたします。

しかしながら、ハイキングコース内には私有地も多く存在することから、本市としてはコースの紹介のみを行う中で、案内板設置、枯木処理等必要最低限の案内及び安全対策を実施している状況であり、トイレ、あずまや、ベンチなどの施設をさらに増やす予定はありません。

また、天園ハイキングコース沿いの店舗跡地につきましては、隣接する横浜市内の土地であり、本市では計画等を把握していない状況です。

なお、本市の紹介するハイキングコースでは月一回、倒木等の確認のためのパトロールを公益社団法人鎌倉風致保存会の協力のもとで実施している外、年二回必要箇所の除草を実施しています。この中で、大仏側入口付近の除草については、6月23日（土）に実施いたしました。

ハイキングコースは、様々な世代や国々の方々に利用されており、誰もが安全で快適に鎌倉を楽しめるように受入環境を整備することは重要であると考えております。

平成 30 年 7 月 2 日対応／回答